



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

|         |    |            |
|---------|----|------------|
| 近畿地方整備局 | 配布 | 平成30年6月29日 |
| 資料配布    | 日時 | 14時00分     |

|    |   |
|----|---|
| 件名 | 平成30年度コンクリート構造物品質コンテスト<br>の募集を開始します<br>～高い技術力と品質を競ってみませんか！～ |
|----|---|

|    |   |
|----|---|
| 概要 | <p>近畿地方整備局では、独自の取り組みとして、コンクリート構造物の品質向上及び技術者の品質に対する意識と技術の向上を目的とした「コンクリート構造物品質コンテスト」を実施しています。</p> <p>○応募期間<br/>平成30年7月～平成31年1月31日</p> <p>○対象構造物<br/>応募期間中に擁壁や橋梁等の構造物で100m<sup>3</sup>以上のコンクリートを打設する構造物</p> <p>○応募対象者の単位<br/>応募対象構造物の現場施工に関わる元請会社及び専門工事業者から構成されるグループ単位</p> <p>○表彰内容<br/>企業の表彰 元請業者、専門工事業者<br/>技術者の表彰 表彰グループから専門工事業者毎1名</p> <p>※近畿地方整備局の有資格業者及び技能者が受賞された場合、総合評価落札方式の評価項目として加点の対象となります。</p> <p>応募要領・応募用紙等は下記URLを参照して下さい。<br/><a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/quality_up/concretecontest/index.html">http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/quality_up/concretecontest/index.html</a></p> |
|----|---|

|     |       |
|-----|-------|
| 取扱い | _____ |
|-----|-------|

|      |   |
|------|---|
| 配布場所 | 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ |
|------|---|

|      |   |
|------|---|
| 問合せ先 | 国土交通省 近畿地方整備局<br>企画部 工事品質調整官 <small>みねかわ</small> 峯川 <small>しげる</small> 繁 (内線 3131)<br>技術管理課 建設専門官 <small>はせがわ</small> 長谷川 <small>まさお</small> 方夫 (内線 3158)<br>電話 06-6942-0207 (直通) |
|------|---|

# 近畿地方整備局 コンクリート構造物品質コンテスト

- 公共工事におけるコンクリート構造物の品質を高めることを目的として、「元請け会社」、「専門工事業者」及び「技能者」を表彰（平成15年度創設）
- 表彰者（企業・技能者）は総合評価落札方式の評価対象

## 企業の表彰

特別優秀賞： 応募者から0～2グループを表彰  
 優秀賞： 応募者から2～4グループを表彰  
 入賞： 適宜表彰

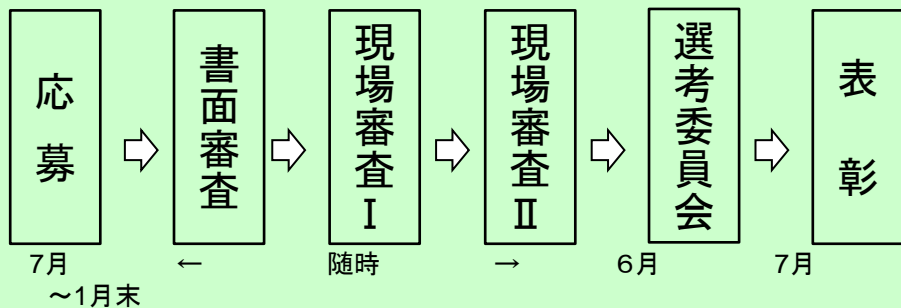
\* 企業・技能者とも表彰に相応しくない行為が認められるときは除外（受賞後においても取消し）

## 技能者の表彰（平成28年度より追加実施）

特別優秀技能者： 特別優秀賞のグループから専門工事業者毎に1名  
 優秀技能者： 優秀賞のグループから専門工事業者毎に1名  
 優良技能者： 入賞のグループから専門工事業者毎に1名

\* 技能者の表彰はグループ表彰とリンクし、表彰を受けたグループの専門業者（元請けを除く）それぞれから1名選出（専門業者からの推薦による）

## 審査の流れ



書面審査 応募条件を確認  
 現場審査Ⅰ 発注者により打設状況等を審査  
 現場審査Ⅱ 現場審査委員により品質管理や出来ばえを審査  
 選考委員会 現場審査Ⅰ・Ⅱの結果、工事難易度をふまえ審査  
 表彰 優良工事表彰にあわせ実施

## 主催及び協賛

- 主催 近畿地方整備局
- 協賛 (一社)日本建設業連合会 関西支部  
 (一社)建設産業専門団体 近畿地区連合会

## 応募要件の概要

\* 詳細は応募要領を参照

- 応募期間中に100m<sup>3</sup>以上のコンクリートを打設
- 次の構造物
  - 1)RC擁壁(高さ5m以上)
  - 2)RCカルバート(内空断面25m<sup>2</sup>以上)
  - 3)橋梁上部工(床版工事はRC高欄も対象・現場審査Ⅱ時点で完成のもの)
  - 4)橋梁下部工
  - 5)トンネル覆工
  - 6)堰・水門・樋門(高さ3m以上)
  - 7)ケーソン・岸壁上部
  - 8)RCコンクリート建築物

## 選考の概要

- 学識経験者、建設業関連団体、発注者からなる選考委員会を設置予定